

旅行の「販売・接客のプロ」を目指すなら

トラベル・コーディネーター

Travel Coordinator



トラベル・コーディネーター（TC）とは

旅行販売業務のあらゆる場面に対応できる知識・技能を持った「販売・接客のプロ」を養成・認定する制度です。養成講座は、インターネット学習で自分の学習ペースに合わせたコースを選択できます。ウェブ上の演習問題を繰り返すことにより学習効果を上げ、最後に修了テスト合格で受講終了となります。

養成講座修了者は、トラベル・コーディネーター資格認定を申請することができます。

※ 養成講座の開講ならびに資格認定の受付は、2023（令和5）年3月をもって終了し、以降は実施いたしません。

なお、現在当資格を保有されている方の資格は、引き続き有効です。

養成講座内容

旅行商品を販売する知識とスキルを習得する「販売実務」、旅行販売のプロとして海外旅行地理知識及び国内旅行地理知識を習得する「旅行地理」、店頭販売におけるお客様心理を理解し、成約につながるスキルを身につける「コミュニケーション・スキル」の3つのプログラムを用意しています。

■ 販売実務

1. 販売業務

国内・海外旅行商品の構成・素材に関する知識。旅行業法・約款の知識など

2. 旅行業英語

お客様と同様、海外旅行で経験する主なシチュエーションにおいて必要な旅行英会話・慣用句等の基礎知識

■ 旅行地理

1. 海外旅行地理

世界を5つの地域に分類して、主な観光地・観光ポイントの理解を深める

2. 国内旅行地理

日本国内を7エリアに分類して、主な観光地・観光ポイントの理解を深める

3. 学習レベル

「世界・日本旅行地理検定試験」中～上級合格レベル

■ コミュニケーション・スキル

1. 対人関係能力とコミュニケーション

2. 印象力、リレーション力、リスニング力・質問力、説明力をつける

3. クレーム対応の基本

トラベル・コーディネーター（TC）資格認定について

養成講座の受講を修了しただけでは、TCには認定されません。

「現在、旅行会社及び旅行業関連企業の従事者で、認定申請時に所属している会社での実務経験1年以上の方」で認定要件を満たした方が、認定申請することによって認定されます。

<トラベル・コーディネーター認定要件（養成講座修了者）>

総合旅行業務取扱管理者資格の有無	要件（すべて満たす必要があります）
あり（資格を持っている）	1. 現在、旅行会社および旅行業関連企業（TCSA、OTOA 会員等）に勤務し、認定申請時に所属している会社での実務経験1年以上 2. 「コミュニケーション・スキル」養成講座の修了
なし（資格を持っていない）	1. 現在、旅行会社および旅行業関連企業（TCSA、OTOA 会員等）に勤務し、認定申請時に所属している会社での実務経験1年以上 2. 「販売実務」「旅行地理」「コミュニケーション・スキル」養成講座の修了

※ 資格の有効期限はありません